

個人情報保護についての取り扱い基本方針

大分県障がい者水泳連盟

大分県障がい者水泳連盟（以下、「OPaSF」という）は、個人情報保護法に定める個人情報取り扱い事業者には該当しませんが、個人情報保護の重要性を認識し、法の趣旨に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 登録情報等の取得、管理及び利用主体

OPaSF への登録選手、登録団体、登録指導者及び主催行事申込み運用情報は、本人からの申し出により取得し、OPaSF に登録、管理、利用されます

2. 登録情報等の取得と利用の目的について

登録情報等は、OPaSF および OPaSF 協力団体などが主催・主管する競技会はじめ種々の活動が円滑に行われることを目的として取得され、次のような目的で利用されます。

- ① OPaSF の会員であることの識別
- ② 公正な競技の前提となるクラス分けに関する情報作成
- ③ 各種競技会のプログラム（大会プログラム、スタートリスト）等の大会情報作成
- ④ 各種競技会において氏名、チーム名等競技個人情報の公表（会場内外速報ホームページ報道機関等）のための資料作成
- ⑤ 大会、講習会、強化合宿、各種のご案内、その他団体・選手にとって有益と思われる情報の送付
- ⑥ 各賞の受賞、国際大会など選抜に際しての氏名等の公表（ホームページ、報道機関等）のための資料作成

3. 個人情報の第三者提供について

OPaSF は、登録情報等を 一般社団法人 日本パラ水泳連盟、一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟、一般社団法人 日本デフ水泳協会、九州障がい者水泳連盟、大分県障がい者スポーツ協会、一般社団法人 大分県水泳連盟（大分県高校学校体育連盟、大分県中学校体育連盟、各市町村水泳協会含む）に提供することがあります。その他第三者との間で共同利用し、または、個人情報の取り扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行った上、選手会員及び団体会員の秘密を保持させる為に適正な監督を行います。

4. 登録情報の管理について

OPaSF は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止する為、適正な情報セキュリティ対策を講じます。

5. 個人情報の変更、削除等について

OPaSF は、個人情報の変更、削除についての申し出が本人よりあった場合、合理的な範囲で理事会に図った上で対応いたします。

6. その他

- ① 情報保管場所については、OPaSF 事務局とします。
- ② 情報管理責任者は、本連盟会長とし、情報管理担当者は事務局長とします。

平成26年4月制定

令和5年4月改定